

「骨セメント治療」について教えてください!

佐倉市在住 70代(女性)

Q1 「骨セメント治療」という言葉を耳にしたのですが、どのような治療ですか?
市の検診で骨粗しょう症と言われたのですが…。

A1 骨セメント治療とは、胸腰椎の圧迫骨折に対する治療で、経皮的椎体形成術といいます。胸腰椎圧迫骨折とは、骨粗しょう症や癌の転移などが原因で背骨(脊椎)の中の椎体という骨の部分が潰れた状態になることをいいます。圧迫骨折を起こすと強い痛みが出現し、数か月から数年間にわたりその痛みで悩まされることが少なくありません。骨セメント治療は、このような症状に対する治療法として1980年代



骨セメント後の椎体3DCT
青い部分がセメント

後半よりヨーロッパを中心に行われるようになりました。1990年代後半からは世界的にその有効性が認められるようになり、数年前に日本にも導入され一部の医療機関で実施されるようになりました。治療方法は、

局所麻酔で皮膚から潰れた椎体に針を刺し、そこから特殊なセメント(骨セメント)を注入することで潰れた骨を固めるというものです。

Q2 どのような症状に適した治療ですか?
また、治療の効果を教えてください。

A2 以下は骨セメント治療の対象となる症状ですので受診・診断をお勧めいたします。

- 医師に圧迫骨折と診断され、腰や背中に痛みがある。
- 癌による椎体転移と診断され、腰や背中や下肢に疼痛がある。

以下は骨セメント治療で治らない症状や対象とならない病気です。

- 胸椎、腰椎以外の部位の骨折による痛み。
- 腰が重い、だるい、長時間立っていると痛くなる。
- 骨の変形による腰の曲がり。
- 膝の痛みによる歩行困難。

- 足、頸、腕、肩のしびれ。
- 脊柱側弯症、変形性脊椎症、変形性腰椎症。
- 脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニア、腰椎すべり症、坐骨神経痛等の脊髄や神経の病気。

治療の効果としては、治療後すぐにそれまでであった背中や腰の痛みが消失したり、動けなかった方が歩けるようになったりと、術後早期に劇的な症状改善を認める方がほとんどです。また、治療に伴う重篤な合併症も報告されていません。

Q3 治療にかかる時間や費用を教えてください。

A3 治療は入院で行います。手術自体は30分程度ですが、術後の安静が必要です。入院期間は医療機関により若干異なりますが、概ね2泊3日から3泊4日で退院となります。また、費用は保険対象外の治療ですので医療機関により異なります。当院では、治療した椎体数により35～40万円程度となります。

答える人

聖隷佐倉市民病院
整形外科部長
茂手木 博之



ご相談下さい



このコーナーでは、読者の皆さんの健康についての質問にお答えします。
はがき、メール、院内1Fロビーに設置してある質問箱にてSTaD編集部へ!

【はがき】〒285-0012 佐倉市田町74-1
(株)高千穂ネットワーク内STaD編集部
【E-mail】info@stad-tv.com

聖隷佐倉市民病院 健診センター



人間ドック・各種オプション検査・健康診断をご受診いただけます。

【お問い合わせ】

TEL : 043-486-0006
FAX : 043-486-1687
URL : <http://www.seirei.or.jp/sakura/>
mail : sk-dock@sis.seirei.or.jp
住所 : 〒285-8765 千葉県佐倉市江原台 2丁目36番2
QRコードから聖隷佐倉市民病院の情報をチェック

